

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
広島県 広島市	340006	1	平成22年度～ 平成26年度	平成22年度～ 平成26年度
活性化計画の区域				
広島市安佐南区沼田町 中王地区 1,768ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績B	達成率 (%) B/A	備考
定住等の促進に資する 担い手への農地利用集積	71.4%	96.2%	134.7%	15.5ha/11.5ha

(コメント)

事業活用活性化計画における目標値を大きく上回る農地利用集積が図られた。

2 目標の達成のため実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
基盤整備 (区画整理)	区画整理 防火水槽	16.1ha 1基	広島市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	共用開始日
広島市	平成22年度	平成26年度	平成27年3月
事業の効果			
○地区法人名:(農)戸山の郷中王 経営規模: 14.7 ha 栽培品目:水稲 11.5 ha 麦 2.4 ha 野菜 0.5 ha 果樹 0.3 ha ○基盤整備事業を行うことにより、区画の整理、農作業道及び用排水路の整備を行い、農業生産性の向上、農作業の省力化を図ることができた。			

3 総合評価

(コメント)

事業実施により、ほ場の大区画化、農道の整備、用水路・排水路を整備することができた。

このことにより、大型機械等の導入が可能になり、農業生産性の向上および農作業の省力化が図られたと同時に、農業生産法人への農地集積により、農業経営の安定化が実現し、地域農業の構造改善に寄与することができた。

法人では、6次産業化の推進に向けて新たに農産加工所を増設し、もちやキムチ等の加工品の製造販売に取り組んでおり、地域の親睦・連携強化を図るとともに、他地域との交流も始まっている。

さらに、地域の小・中学校の改修や集落排水施設の整備による生活環境の改善が進んでいることや都心に近い立地と豊かな自然環境を求めて移住される事例も出てきている。

今後、本地域の豊かで潤いのある農村環境を有効活用した更なる活性化が推進されることが期待できる。

4 第三者の意見

(コメント)

基盤整備を機に農業生産法人が設立され、受益者の農業に対する意欲が高まり、6次産業化の推進など、積極的な取組みにより目標を上回る農地集積が行われたことは、今後更なる地域の活性化に繋がると思われる。

今後は、都市近郊を地理的背景に6次産業化を推進し、法人や地域が一体となり、生産及び販売体制の強化や都市住民との交流が進むことが期待される。

「広島県土地改良事業団体連合会 事業計画評価委員会」